

## 目 次

第1章 端末の概要	1
1-1 端末でできること	1
1-2 端末の種類	2
第2章 端末使用前の準備	5
2-1 電源のオン/オフ	5
1 電源をオンにする	5
2 電源をオフにする	6
2-2 バックライトの点灯/消灯	7
1 バックライトを手動で消灯する	7
2 バックライトを点灯する	7
2-3 スクリーンロック（誤操作防止）について	8
2-4 スクリーンロックを解除する	8
第3章 端末の基本知識	9
3-1 ホーム画面	9
3-2 操作ボタン	10
3-3 よく使用するタッチ操作	11
3-4 タッチ操作の練習1（タップ）	11
3-5 タッチ操作の練習2（フリック）	13
第4章 端末の設定変更	15
4-1 設定変更の必要性	15
4-2 ステータスバーを表示する	16
4-3 自動回転のオン/オフ	17
4-4 GPS機能のオン/オフ	18
4-5 詳細設定の画面を開く	19
4-6 バックライト消灯時間	20
第5章 グーグルアカウント	25
5-1 グーグルアカウントとは	25
第6章 アプリのインストールと起動	26
6-1 アプリとは	26
6-2 アプリのインストール	27
6-3 アプリのアンインストール	31
6-4 アプリの起動	33

第7章 ウイルス対策	34
7-1 アンチウイルスフリーとは	34
7-2 アンチウイルスフリーの初回起動	35
7-3 スキャンを行う	37
7-4 スキャンの頻度を変更する	39
第8章 ネットを閲覧する	41
8-1 Yahoo! ブラウザーとは	41
8-2 Yahoo! ブラウザーの初期設定	42
8-3 設定変更を行う	43
8-4 ウェブページの閲覧	46
8-5 スピードダイヤルを表示する	49
8-6 音声入力によるウェブ検索	50
8-7 ブックマークに登録する	52
8-8 ブックマークを使ってサイトを開く	56
8-9 スピードダイヤルにサイトを登録する	58
8-10 ブックマークを削除する	60
8-11 スピードダイヤルを削除する	62
第9章 ホーム画面とドック	64
9-1 ホーム画面は左右にページが切り替わる	64
9-2 ドックについて	65
第10章 ウィジェット	66
10-1 ウィジェットとは	66
10-2 ウィジェットの削除	67
第11章 ショートカット	68
11-1 ショートカットとは	68
11-2 ショートカットの削除	69
11-3 ショートカットの追加	70
11-4 ショートカットの移動	72
第12章 通知情報	74
12-1 通知情報とは	74
12-2 通知情報の確認・削除	75
1 通知情報の内容を確認する	75
2 通知情報を削除する	76

# 第1章 端末の概要

本章では、端末（スマホ、タブレットPC）の概要を学びます。

## 1-1 端末でできること

「スマホ」（スマートフォン）や「タブレットPC」は、一言でいうと「**画面をタッチして操作する小さなパソコン**」です。



最近では、命令を処理するパーツ（CPUなど）が高性能になり、一昔前のパソコンに近い作業を行えるようになりました。

また、ネットの回線も高速になり、いろいろなサービスも利用できるようになりました。

スマホやタブレットで出来ることには、次のようなものがあります。

- ・カメラ&ビデオ撮影
- ・画像編集&再生
- ・音楽を聴く
- ・動画を視る
- ・カーナビ&徒歩ナビ
- ・スケジュール帳
- ・名刺管理
- ・ネット閲覧
- ・メールの送受信
- ・電子書籍購読
- ・電子辞書
- ・翻訳
- ・ラジオ
- ・ゲーム
- ・メモ帳
- ・万歩計
- ・ネット上で人と人のつながりを楽しむ（フェイスブック、ツイッターなど）
- ・データをネット上で管理するド롭ボックス エバーノート（Dropbox、Evernoteなど）

上記の他にもいろいろな活用法があります。

まずは本書で基本的な操作を身につけて、自分にあった活用法を見つけていきましょう！



## 1-2 端末の種類

スマホやタブレットは、主に「Android」系と「iOS」系の2種類があります。下表は違いをまとめたものです。

	Android 系	iOS 系
端末の土台となるプログラム (OS) の名前は？	Android (アンドロイド)	iOS (アイオーエス)
上記のプログラム (OS) の開発元は？	Google 社 (グーグル)	Apple 社 (アップル)
端末を販売しているのは？	各社	Apple 社 (アップル)
商品名の例	ネクサス (Google) エクスペリア (ソニー) ギャラクシー (サムスン) ゼンフォン (エイヌース) アローズ (富士通) 他多数	iPad (アイパッド) iPad mini (アイパッドミニ) iPhone ( 아이폰 )
主な長所	各社から販売されているので、機能や価格帯のラインナップが幅広く、自分にあった端末を選べる。	一社のみなので操作が同じ。

機能面での差は、ほとんどなく、どちらも同じようなことができます。

本書では、**Android (アンドロイド) 系の端末の操作を学習**します。

(Android 系の端末は機種によって操作が少し異なります。本書では、異なる箇所については、例をいくつか挙げながら補足していきます)

## 【参考】「スマホ」と「タブレット」の違い

「スマホ」と「タブレット」の違いを説明します。

「スマホ」は、画面の大きさが4～5インチで、片手で持てるサイズです。外で頻繁に取り出して使うのに適しています。



「タブレット」は、画面の大きさは主に7～10インチです。通常は自宅や会社などの屋内で使われることが多いでしょう。



※「スマホ」と「タブレット」の中間の大きさ（5～7インチ）にあたる端末を「ファブレット」といいます。

## 【参考】通信する方法について

端末の通信方法について、簡単に説明します。（読み飛ばしても結構です）

「スマホ」や「タブレット」が通信を行う方法は、大きく分けて、「**Wi-Fi**」と「**SIM カード**」の2つの方法があります。



「**Wi-Fi**」（ワイファイ）は、無線接続の規格です。  
自宅に Wi-Fi の親機が設置されていれば、そこに無線で接続して通信します。  
（お店や駅などに親機が設置されていて、接続できる場合もあります）

「**SIM（シム）カード**」は、通信会社と契約して、電話やネット通信をするための端末に差し込む小さなカードです。

外でも通信できる、というのが大きな長所です。



最近は、格安 SIM と呼ばれる月額 1,000 円前後の通信費で利用できるものも増えています。



**Wi-Fi** での通信は、「スマホ」も「タブレット」もできるようになっています。

**SIM カード**のほうは、「タブレット」は対応していない端末があります。

「タブレット」は、端末が大きいので屋内のみで使うことが多く、「SIM カード」が不要なケースがあるためです。

タブレットは端末が大きいので  
外歩きで使うには向いてない



## 第2章 端末使用前の準備

本章では、端末の初期設定や電源の入れ方などを確認します。

### 2-1 電源のオン/オフ

タブレットやスマートフォンは、普段は電源を入れたままの状態使います。ここでは基本知識として、電源のオン・オフの手順を確認しましょう。

#### 1 電源をオンにする



① [電源] ボタンを長押しします。

※ 電源ボタンの位置は機種によって異なります。



② しばらく待つと電源がオンになります。

※ 表示される内容は機種によって異なります。

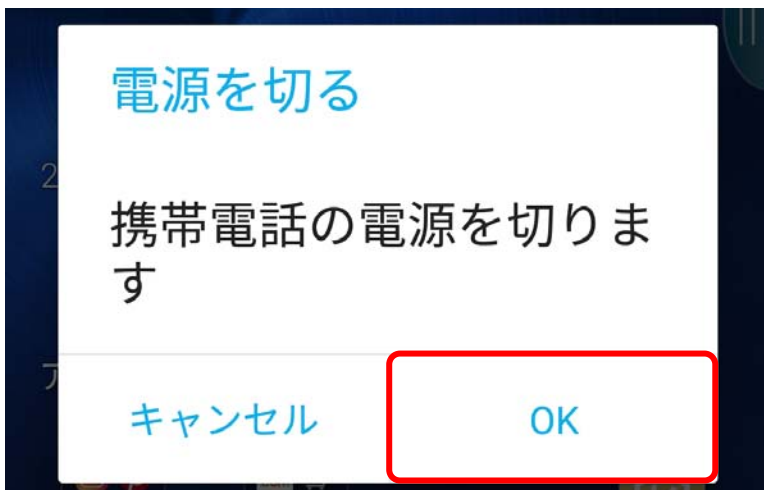
## 2 電源をオフにする

---

- ① [電源] ボタンを長押しします。



- ② [電源を切る] を押します。



- ③ [OK] を押します。  
これで電源がオフになります。

※ 機種によっては  
本操作は不要です。

---

### ● 次項の準備をする

---

- ① 次の手順のために、電源をオンにしましょう。



---

## 2-2 バックライトの点灯/消灯

---

バッテリーの消耗を防ぐために、端末を使わないときには「バックライト」（背面から液晶を照明する装置）を消灯して画面を消します。

バックライトは一定時間操作しないと自動的に消灯しますが、本項では手動での点灯・消灯の手順をそれぞれ確認します。

### 1 バックライトを手動で消灯する

---

① 画面が表示されている状態で、[電源] ボタンを短押しします。



② バックライトが消灯して画面が消えます。

### 2 バックライトを点灯する

---

① 画面が消えている状態で、[電源] ボタンを短押しします。

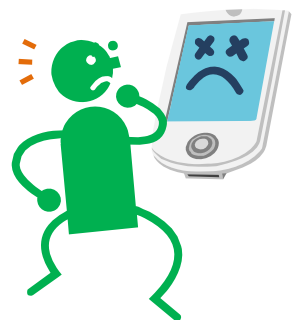
② バックライトが点灯して画面が表示されます。

### 【参考】 画面が固まって動かなくなったら

---

タブレットやスマートフォンは、ごくまれに、画面が突然固まって、一切の操作を受け付けなくなることがあります。

その場合は [電源] を長押しして、一旦、電源をオフにし、しばらくしてから電源をオンにすると、ほとんどの場合は回復します。



## 2-3 スクリーンロック（誤操作防止）について

端末の電源を入れる（またはバックライトを点灯する）と、誤操作を防止するための画面が表示されます。

この誤操作防止の画面を「スクリーンロック」といいます。

次項でスクリーンロックを解除する手順を確認します。

※機種によっては、解除の手順が不要な場合もあります。

## 2-4 スクリーンロックを解除する

スクリーンロックを解除してみましょう。

- ① [電源] ボタンを短押しして、バックライトを点灯します。



- ② 画面の指示に従って解除しましょう。

※ 「スワイプ」とは、画面に触れたまま、指を目的の方向へ滑らせる動作です。



- ③ スクリーンロックが解除され、ホーム画面が表示されます。

※ 画面は機種によって異なります。

## 第3章 端末の基本知識

本章では端末の基本知識を確認します。

### 3-1 ホーム画面

起動後に表示される最初の画面を「**ホーム画面**」(下図)とといいます。

※ホーム画面のデザインは機種によって異なります。



#### 【ウィジェット】

ホーム画面上で動作するプログラムです。時計や天気情報など、様々なものがあります。自由に追加・削除できます。

#### 【ショートカット】

アプリ（プログラムのこと）を呼び出すためのアイコンです。自由に追加・削除できます。

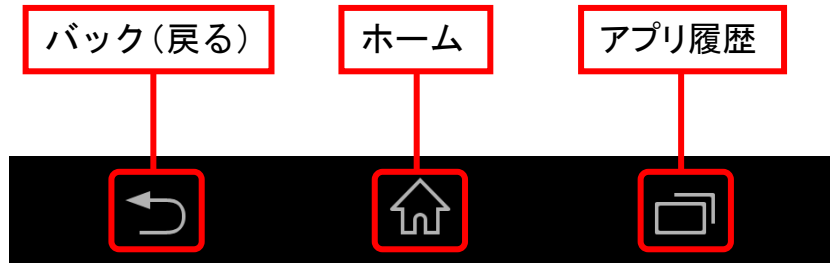
#### 【操作ボタン】

次項で詳しく説明します

## 3-2 操作ボタン

操作ボタンについて確認します。

※ボタンの絵は機種によって異なることがあります。



他の絵の例→



※ 通常、ボタンの数は3つですが、4つの機種もあります。  
ただし、4つのボタンがあっても、主に使用するのは上図の3つです。

上図の3つのボタンのうち、よく使用するのは [バック] と [ホーム] です。



2つの役割は下記のとおりです。

[バック]	押すたびに1つ前の画面に戻ります。 他には「解除」「キャンセル」として使われます。
[ホーム]	押すとホーム画面に戻ります。